

2018年度日本建築学会支部共通事業 「鉄筋コンクリート構造計算規準」改定講習会

主催 日本建築学会

後援 (予定) 開催地都道府県建築士会、開催地都道府県建築士事務所協会、日本建設業連合会、日本建築家協会、日本建築構造技術者協会、日本建築構造設計事務所協会連合会、日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会、日本建築センター、日本コンクリート工学会、プレストレストコンクリート工学会、プレハブ建築協会

参加費 (テキスト代含む)

1. 日本建築学会会員 14,000円
2. 後援団体会員 16,000円
3. 上記以外 19,000円

テキスト ※テキストの一般販売は最終会場終了後となります
『鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説』(第9版)

B5判、約550頁

主旨 2010年に鉄筋コンクリート構造計算規準を改定してから8年が経過しました。この間、Q&Aサイトなどを通じて、様々なご意見を頂戴しました。そのうち、いくつかについてはウェブ上での回答だけで対応できないものが残りました。そこで今回、以下のような改定を行いました。

- ①鉄筋の付着規定に関する明確化・簡略化・緩和を行いました。
 - ・安全性検討用の平均付着応力度に関する緩和を行いました。
 - ・2段目の梁主筋をカットオフする場合の付着に関する緩和を行いました。
 - ・「カットオフ鉄筋が計算上不要となる断面」の定義を明確化しました。

- ・曲げ降伏しない部材で、カットオフがない場合には、通し鉄筋の付着検定を行わなくてもよいことを示しました。
 - ②耐震壁の枠部材や開口低減率について、本文や解説の表現、内容を見直すとともに、設計上の注意事項を充実しました。
 - ③複数の杭に支持される基礎スラブで、せん断補強筋など特別の条件を満たす場合は、許容せん断力の算定にアーチ機構による α 効果を考慮できるようにしました。
 - ④長期荷重時のひび割れと変形の計算式を単純化するとともに説明図を追加して計算式の意味を明確化しました。
- 今回の刊行を機会に、書籍に沿って内容をご説明する講習会を企画しました。奮ってご参加ください。

申込方法 会場によって申込方法が異なりますのでご注意ください。お電話での申込みは受け付けておりません。

・各開催地指定の方法にて参加費をお支払いのうえ、必要事項を明記した申込書(2ページ目)と参加券送付用封筒を同封し、ご郵送ください。

開催地・期日	会場	定員	申込先	参加費支払い方法
東京 2018年 12月6日(木)	砂防会館別館 (千代田区平河町2-7-4)	600		
<p>定員に達したため申込受付を終了しました。</p> <p>・2月19日(火)に同内容の追加講習会(東京会場)を開催いたします。 申込方法・詳細は こちら をご覧ください。</p>				
札幌 12月10日(月)	北海道建設会館大ホール (札幌市中央区北4条西3丁目1番地)	120	日本建築学会北海道支部「RC規準改定講習会」係 〒060-0004 札幌市中央区北4条西3丁目1番地 北海道建設会館6階 TEL 011-219-0702	銀行振込のみ ・北洋銀行北七条支店 普通預金口座 0087146 シヤ)ニホンケンチクガツカイホツカイドウシブ
福岡 12月12日(水)	アクロス福岡 (福岡市中央区天神1-1-1)	198		
<p>定員に達したため申込受付を終了しました。</p>				
仙台 12月13日(木)	ハーネル仙台 (仙台市青葉区本町2-12-7)	120	日本建築学会東北支部「RC規準改定講習会」係 〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-5-15 日本生命仙台勾当台南ビル4階 TEL 022-265-3404	銀行振込のみ ・七十七銀行仙台市役所支店 普通預金口座 9060588 シヤ)ニホンケンチクガツカイトウホクシブ
名古屋 12月14日(金)	名古屋商工会議所ビル 2階ホール (名古屋市中区栄2-10-19)	250	日本建築学会東海支部「RC規準改定講習会」係 〒460-0008 名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所ビル9階 TEL 052-201-3088	銀行振込のみ ・三菱UFJ銀行栄町支店 普通預金口座 0301491 シヤ)ニホンケンチクガツカイトウホクシブ
富山 12月17日(月)	富山県民会館304号室 (富山市新総曲輪4-18)	100	日本建築学会北陸支部「RC規準改定講習会」係 〒920-0863 金沢市玉川町15-1 パークサイドビル3階 TEL 076-220-5566	銀行振込のみ ・北国銀行武蔵が辻支店 普通預金口座 399979 シヤ)ニホンケンチクガツカイホクリクシブ
広島 12月19日(水)	広島県情報プラザ 地下多目的ホール (広島市中区千田町3-7-47)	150	日本建築学会中国支部「RC規準改定講習会」係 〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ5階 TEL 082-243-6605	銀行振込または現金書留 ・広島銀行大手町支店 普通預金口座 3350266 シヤ)ニホンケンチクガツカイトウホクシブ
大阪 12月20日(木)	グランキューブ大阪 (大阪国際会議場) 10階会議室 (大阪市北区中之島5-3-51)	450	日本建築学会近畿支部「RC規準改定講習会」係 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター内 TEL 06-6443-0538	銀行振込のみ ・三井住友銀行大阪本店営業部 普通預金口座 4481226 ・ゆうちょ銀行 418店 同行からの振込 14100-90203811 他行からの振込(普) 418-9020381 シヤ)ニホンケンチクガツカイキンキシブ
高知 12月21日(金)	高知城ホール (高知市丸ノ内2-1-10)	72	日本建築学会四国支部「RC規準改定講習会」係 〒782-0003 香美市土佐山田町宮ノ口185 高知工科大学地域連携棟201 TEL 0887-53-4858	銀行振込または現金書留 ・四国銀行山田支店 普通預金口座 583662 シヤ)ニホンケンチクガツカイトウホクシブ

プログラム

講師・時間割は都合により変更となる場合がございます。司会は各支部役員が行います。

時間・内容	10:00~	10:05~11:00		11:10~12:30		13:30~14:20	14:20~15:20		15:30~16:50
期日・開催地	開会挨拶	R C 規準概要		16 条：付着		18 条：床スラブ、付7：長期荷重時のひび割れと変形	19 条：壁部材		20 条：基礎
東京 12月6日(木)	各支部役員	市之瀬敏勝 (名古屋工業大学)	休 憩 (10分)	西村康志郎 (東京工業大学)	休 憩 (1時間)	岩田樹美 (NTT ファシリティーズ)	真田靖士 (大阪大学)	休 憩 (10分)	角 彰 (日本建築総合試験所)
札幌 12月10日(月)		R C 規準概要		20 条：基礎*		19 条：壁部材*	18 条：床スラブ、付7：長期荷重時のひび割れと変形*		16 条：付着*
福岡 12月12日(水)		河野進 (東京工業大学)		花井伸明 (九州産業大学)		真田靖士 (前掲)	岩田樹美 (前掲)		西村康志郎 (前掲)
仙台 12月13日(木)		市之瀬敏勝 (前掲)		西村康志郎 (前掲)		岩田樹美 (前掲)	向井智久 (建築研究所)		花井伸明 (前掲)
名古屋 12月14日(金)		河野進 (前掲)		西村康志郎 (前掲)		岩田樹美 (前掲)	真田靖士 (前掲)		角 彰 (前掲)
富山 12月17日(月)		市之瀬敏勝 (前掲)		西村康志郎 (前掲)		市之瀬敏勝 (前掲)	真田靖士 (前掲)		黒瀬行信 (日本建築総合試験所)
広島 12月19日(水)		河野進 (前掲)		西村康志郎 (前掲)		岩田樹美 (前掲)	真田靖士 (前掲)		花井伸明 (前掲)
大阪 12月20日(木)		市之瀬敏勝 (前掲)		花井伸明 (前掲)		市之瀬敏勝 (前掲)	向井智久 (前掲)		花井伸明 (前掲)
高知 12月21日(金)		河野進 (前掲)		西村康志郎 (前掲)		岩田樹美 (前掲)	小野里憲一 (工学院大学)		角 彰 (前掲)
		市之瀬敏勝 (前掲)		西村康志郎 (前掲)		岩田樹美 (前掲)	真田靖士 (前掲)		黒瀬行信 (前掲)

※札幌会場のみ、他会場と講義順が異なります。

講習会参加申込書

講習会名	2018 年度日本建築学会支部共通事業 「鉄筋コンクリート構造計算規準」改定講習会 () 会場				
参加者 *1	フリガナ			会員番号	
	氏名				
会員区分	<input type="checkbox"/> 日本建築学会会員 (個人会員 / 法人・賛助会員 *2) <input type="checkbox"/> 後援団体会員 (団体名・No. 等 :) <input type="checkbox"/> 上記以外				
勤務先名 *3			所属部署		
住所	〒 — (□勤務先 □自宅)		電話		
			FAX		
			E-mail		
参加費	円 (支払方法は、会場によって異なりますのでご注意ください)				
支払方法・申込方法 *4-6 (各開催地の申込方法・支払方法をご確認ください)	<input type="checkbox"/> 銀行振込		指定口座に入金のうえ、本申込書 (振込依頼銀行欄記入または振込明細書コピー貼付) と参加券送付用封筒 (82 円切手貼付、宛名記入) を同封し、お申し込みください。折り返し参加券と領収書をお送りします。		
	<input type="checkbox"/> 現金書留		本申込書と参加券送付用封筒 (82 円切手貼付、宛名記入) を同封し、代金を添えてお申し込みください。折り返し参加券と領収書をお送りします。		
振込元銀行 (右欄記入の代わりに、振込明細書のコピーを貼付いただいても結構です)	銀行名・支店名	銀行		支店	
	振込依頼人(社)名				
	振込金額	他と合算送金の場合は 円 通信欄へ内訳をご記入 ください。	振込日	年	月 日
関連催し物のご案内	<input type="checkbox"/> 今後、関連する講習会等催し物の案内を希望しない。 <input type="checkbox"/> (関連する講習会等催し物のご案内をお送りします。希望されない方は、□に✓を記入してください)				

- *1: 同一組織での複数名によるお申し込みの際は、参加者全員の①氏名(フリガナ)、②会員番号、③会員区分を通信欄にご記入いただければ、申込書は1枚で結構です。
- *2: 法人会員・賛助会員は、1口につき5名を会員扱いとします(必ず会員番号をご記入ください)。
- *3: 領収書の宛名は勤務先名とさせていただきます。ほかに宛名の指定がある場合は通信欄にご記入ください。
- *4: 該当区分の□に✓を記入してください。
- *5: 他会場・他講習会への参加の振り替えはできません。
- *6: 参加費の払い戻しはいたしません。なお、振込手数料は申込者にてご負担ください。

通 信 欄	
----------------------	--